

# 郷土を想う 澄み切った歌声



CLOSE  
UP  
大村人

「大村の皆さんの声援があまりにもうれしすぎて、思わず泣いちゃいました。」と、素敵な笑顔で語るのは歌手のタナカハルナさん。先日、東京で収録した番組のエピソードを語ります。ハルナさんは、小さい頃から歌が大好きで、家でも学校の休み時間でもいつも歌っていたそうです。小学校からは大村少年合唱団に入り、さらに歌うことにのめり込みます。

音楽に係わる仕事ができればと思って通った大学時代。学園祭のイベントとして開催されたオーディションでグランプリを受賞。それがきっかけで長崎での音楽活動がスタートします。それが19歳の頃。いろいろな人が縁をつないでくれた。バチがあたりそうならい恵まれていきます。」と感謝を込めつつ当時はふり返りません。

それからは、長崎だけでなく東京にも進出し音楽活動を展開。長崎県産品のCMにも抜擢され、県内ではおなじみになりましたが、満足はしていません。「まだライブを聴いたことがない人に、ぜひ私の生歌をシャワーのように浴びに来てほしい。」と自ら作詞作曲を手掛けるハルナさんらしい独特の表現で、歌への愛をアピールします。「たくさんさんの人の生活に寄り添えるようなCDを毎年1枚作ることが今の目標。現在は長崎を中心に活動しているけど、これからは東京からも、訛りながら大村の事を発信できるようにしたい。」と話すハルナさん。郷土愛を忘れることなく飛躍を誓いました。

## 歌手

# タナカハルナさん



クローズ  
アップ

## 大村人

vol.26

.....  
このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。



### Profile

タナカハルナ

平成元年2月20日生まれ  
大村高校卒。ラジオパーソナリティーや、TV・CMで歌やモデルとして活動。澄み切った声、長崎弁を交えた飾らないキャラクターが魅力のシンガー。これまで発表したインディーズアルバム3枚は全て完売。6月7日にはニューアルバム「二十五時四十分」を発売。